

令和3年度教育研究活動報告書

氏名	吉田幸	所属	芸術文化学部日本文学科
学位	博士(文学)	職位	講師
専門分野	日本近世文学		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	日本文学史Ⅳ(近世)、日本文学講読Ⅳ(近世)、日本文学講義Ⅱ(近世)、卒業論文(構想・準備)、卒業論文(制作)、近世文学専門演習a、近世文学専門演習b
大学院	日本古典文学特論Ⅱ、研究指導(論文指導)
II 研究活動	
現在の研究テーマ(3つまで)	
(1) 日本近世文学(18世紀を中心とした文学・思想・自然科学の交わり、および書肆研究)	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R3・R2・R1	
R3	<p>〈論文〉「青柳種信関連書簡集(七)」、共著、2021年7月、雅俗の会、『雅俗』第20号、pp.116-130、査読有。</p> <p>〈論文〉「『東唐細見嘶』考—京都という「場」と堵庵心学・書肆銭屋—」、単著、2021年8月、西日本国語国文学会、『西日本国語国文学』第8号、pp.1-14、査読有。</p> <p>〈書評論文〉「名著巡礼(1)中野三敏著『戯作研究』」、単著、2021年7月、雅俗の会、『雅俗』第20号、pp.100-103、査読無。</p> <p>〈学会発表〉「西村遠里『居行子』の流布に関する書誌学的考察」、単独、2021年6月、洋学史学会若手部会6月オンライン例会、オンライン、査読無。</p> <p>〈学会発表〉「後藤梨春と書肆鶴本の出版戦略」、単独、2021年12月、第13回おのみち文学三昧、オンライン、査読無。</p>
R2	<p>〈論文〉「平賀源内『根南志具佐』のカッパ図」、単著、2020年7月、日本近世文学会、『近世文藝』第112号、pp.13-26、査読有。</p> <p>〈論文〉「青柳種信関連書簡集(六)」、共著、2020年7月、雅俗の会、『雅俗』第19号、pp.140-151、査読有。</p> <p>〈学会発表〉「異国遍歴物の流行と京都—『和荘兵衛』以後と書肆銭屋との関わり—」、単独、2020年9月、第70回西日本国語国文学会、オンライン、査読無。</p>
R1	<p>〈論文〉「青柳種信関連書簡集(五)」、共著、2019年7月、雅俗の会、『雅俗』第18号、pp.141-158、査読有。</p> <p>〈博士論文〉「近世中期の思想と文学—天文暦学・本草学との関わりから—」、単著、2020年3月、九州大学、pp.1-187、査読有。</p> <p>〈口絵・解説〉「「児雷也豪傑双六」(九州大学附属図書館 雅俗文庫蔵)」、単著、2020年3月、文献探究の会、『文献探究』第58号、p.1、査読無。</p> <p>〈学会発表〉「平賀源内『根南志具佐』のカッパ図」、単独、2019年11月、2019年度日本近世文学会秋季大会、県立広島大学、査読有。</p>
H30以前の主な研究業績	
(1)	〈論文〉「上田秋成「貧福論」考—浮世草子・談義本からの継承と発展—」、単著、2014年7月、西日本国語国文学会、『西日本国語国文学』第1号、pp.44-57、査読有。
(2)	〈論文〉「西村遠里と書肆銭屋—『万国夢物語』から『居行子』『雨中問答』まで—」、単著、2015年12月、九州大学文学部国語学国文学研究室、『語文研究』第120号、pp.33-45、査読無。
(3)	〈論文〉「西村遠里随筆考—蕃山学の受容を中心に—」、単著、2017年1月、日本近世文学会、『近世文藝』第105号、pp.17-30、査読有。
(4)	〈論文〉「後藤梨春『都老子』論—本草学と「老子」との連繋—」、単著、2018年7月、雅俗の会、『雅俗』第17号、pp.17-26、査読有。
(5)	〈著書〉『小津久足資料集』、共著、2019年3月、雅俗の会、雅俗研究叢書第3輯、pp.1-174。
学会、所属団体における活動(本年度を含む過去3年間の研究業績) R1・R2・R3	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
日本近世文学会、西日本国語国文学会、九州大学国語国文学会、尾道市立大学日本文学会、雅俗の会、読本研究の会、洋学史学会若手部会	